

第8回ジャパン・ツーリズム・アワード 入賞いたしました

一般社団法人金山町観光物産協会

一般社団法人金山町観光物産協会の取り組み【高齢化率60%超の町での若者定住～霧幻峡の渡しと只見線による観光地域づくり～】が国内外からの応募総数119件の中から、地方創生の取組として高い評価を受け入賞いたしました。

今回の受賞を機に今後のさらに人口減少や少子高齢化の進展が想定される中であっても、これまでの積み重ねをベースに、観光振興を主とした持続可能なまちづくりを進めていきます。



「第8回ジャパン・ツーリズム・アワード」

世界で起こっているさまざまなパラダイムシフトに対応すべく、ツーリズムもニューノーマルに向けた変化が強く求められています。どのような困難や制約の中であっても、旅行者・生活者の Well-being を実現する。雇用機会の創出などを通じて地域の経済社会の活性化を果たしていくことはもとより、国境や地域を越えた相互理解の深化を実現し、日本のみならず世界の成長、ひいては平和の実現をけん引する。こうした「旅のチカラ」の再生と持続可能性を確保していくために、ツーリズムは進化し続けなければなりません。

そしてその実現に向けて、地域社会への貢献、安心・安全の確保、生産性の向上、環境への配慮など、ツーリズムが取組むべき課題は多岐にわたります。

ジャパン・ツーリズム・アワードは、「旅のチカラ」の再生と持続可能性の確保につながる組織・企業・団体・個人の取組を参考となる事例として表彰し、ツーリズム EXPO ジャパンとの連携により、優れた受賞取組をモデルケースとして広く世の中に知らしめ、さらなるツーリズムの発展に貢献していくことを目的とします。

この件に関するお問い合わせ：(一社) 金山町観光物産協会 小沼

0241-42-7211